
2011 年度 第 18 回日本教育メディア学会年次大会（日本語）

国際基督教大学 Insung Jung

第 18 回日本教育メディア学会年次大会を 2011 年 11 月 5～6 日に国際基督教大学で開催いたしました。また、年次大会に先立ち、11 月 4 日に英語論文執筆ワークショップを開催いたしました。

ワークショップは学会の英語発表論文の書き方をテーマとして、Mary & Bert Kimura 両博士にお願いし、研究者および学生計 16 名の参加を得ることができました。5～6 日の年次大会には基調講演とシンポジウムの 4 件の報告を含めて 82 件の発表と 130 人を超える参加者を得ることができました。45 名を超える参加者がレセプションに参加し、食事を楽しみ懇親を深めました。

課題研究では、デジタル教科書、教育の継続的な進展における ICT の役割、ソーシャルメディア、デジタル放送を研究トピックとした研究が議論されました。一般研究では、フォーマル教育・ノンフォーマル教育におけるメディアの革新的な活用全体をカバーする報告が行われ、将来の研究に対する貴重な示唆を得ることができました。

今回、初日に小平、宇治橋両会員にお願いして、スペシャルダイアログと題した企画を行いました。ここでは、教育テレビ番組についての歴史、他国の動向、放送におけるウェブの活用について議論されました。二日目に行われたビュン博士による基調講演では、デジタル教科書の開発と採用について、韓国の様子について報告され、また今後の可能性について示していただきました。さらに、シンポジウムの 4 名の登壇者からは、教育における境界を破るテクノロジーの活用について、さまざまな視点と事例を紹介していただきました。

大会が成功裡に終わり、全員がそれぞれの研究成果を共有し、相互に学び合い、語り合い、新しいネットワークを築けたのは、第 18 回日本教育メディア学会年次大会の全ての参加者および発表者のおかげです。大会実行委員会として、厚く御礼申し上げます。

翻訳 黒上晴夫（関西大学）



日本教育メディア学会 理事会議事録（抄）

1. 日 時 平成23年11月4日（金） 17時～19時
2. 場 所 国際基督教大学ダイアログハウス201教室
3. 出席者 理事16名（委任状5名）
4. 協議事項

下記議案について協議され、異議無く承認された。

1. 2010年度事業報告及び収支決算および監査報告
2. 2011年度事業計画及び収支予算案
3. ICoME運営費に関する積立金額案（積立金額を35万円とする）
4. 学会員の会員資格変更案
 - ・年会費滞納者の扱い（学会費，資料）：学会費の滞納が5年以上の会員については、退会とする。また学会費が未納であった会員には翌年度の資料の送付を停止する。
 - ・博士課程会員の資格変更：博士課程会員は現時点では「正会員」であるが「学生会員」に資格変更する。ただし，社会人学生はその限りではない。
5. 国立情報学研究所との覚え書き交換に関する案
 - ・刊行物名：教育メディア研究，日本教育メディア学会研究会論集
 - ・提供条件適用範囲：刊行から6ヶ月まで：未公開，6ヶ月以降：無料公開
 - ・大会論文集の電子化：刊行時から無料公開
6. ICoMEジャーナルの発行に関する案
 - ・経費：日本発行のときは予備費から国際会議特別会計に予算を組み入れ，そこから支出する
7. 選挙管理委員会の設置に関する案
 - ・以下，委員を選挙管理委員を委嘱する
 - ・小笠原喜康会員 ・佐々木輝美会員
 - ・影戸誠会員 ・篠原文陽児会員
 - ・選挙手続きおよび日程

2012年4月14日（土）	選挙管理委員会
2012年5月19日（土）	公募案内郵送
2012年6月1日（金）～6月15日（金）	公募受付期間
2012年6月23日（土）	会長・理事選挙案内郵送
2012年7月4日（水）～7月18日（水）	投票期間
2012年7月21日（土）	開票

5. 報告事項

- (1) 「日本視聴覚教育協会・井内賞」審議状況と経過について報告された
- (2) 学会ホームページ内容の更新予定について報告された
- (3) 2012年度年次大会の開催校（東北学院大学，8月31日～9月1日）

日本教育メディア学会 事務局長
黒上晴夫（関西大学）

日本教育メディア学会 定例総会議事録（抄）

1. 日 時 平成23年11月4日（金） 17時～19時
2. 会 場 国際基督教大学ダイアログハウス国際会議室
3. 内 容

事に先立ち、議長から、有効な委任状が51通事務局に届き、出席者が52名のため、学会会則第44条に従って2011年度定例総会が成立していることが報告された。

（1）議案

ア. 第1号議案（2010年度事業報告及び収支決算承認の件）

資料に基づいて、事務局長から2010年度事業経過及び結果（機関誌発行、年次大会の開催、学术交流等：研究会及びICoME2010の開催等）についてそれぞれ説明があり、また監事から通帳、会計書類等適正に処理、保管されていることが報告され、審議の結果、2010年度収支決算（案）が異議なく承認された。

イ. 第2号議案（2011年度事業計画及び収支予算承認の件）

資料に基づいて、事務局長から2011年度事業計画（機関誌発行、年次大会の開催、学术交流等：研究会、ICoME2011の開催等）についてそれぞれ説明があり、審議の結果、2011年度収支予算書（案）が異議なく承認された。

ウ. 第3号議案（名誉会員の承認の件）

理事会による名誉会員の推薦に基づいて、水越敏行氏を名誉会員とすることが承認された。

エ. 第4号議案（博士後期課程会員の資格変更と会則改定の件）

博士後期課程会員（社会人学生をのぞく）の会員資格を学生会員とする会則改定が承認された

（2）報告事項

①以下のように国立情報学研究所との覚え書き交換することが報告された。

- ・刊行物名：教育メディア研究、日本教育メディア学会研究会論集
- ・提供条件適用範囲：刊行から6ヶ月まで：未公開、6ヶ月以降：無料公開
- ・大会論文集の電子化：刊行時から無料公開

②ICoMEジャーナルの発行経費について、日本発行のときは予備費から国際会議特別会計に予算を組み入れ、そこから支出することについて報告された。

③選挙管理委員会の設置について報告された。

④「日本視聴覚教育協会・井内賞」審議状況と経過について報告された

⑤学会ホームページ内容の更新予定について報告された

⑥2012年度年次大会の開催校（東北学院大学、8月31日～9月1日）について報告され、担当の稲垣会員から挨拶があった

（3）その他

①学会費納入について案内と依頼があった

②ICoMEジャーナルの販売について案内があった

③機関誌18巻への投稿依頼があった



日本教育メディア学会 事務局長
黒上晴夫（関西大学）

第一号議案

日本教育メディア学会 平成22年度会計収支決算(抄)

自：平成22年4月1日 ～ 至：平成23年3月31日

(1) 収入の部

費用項目	収入額	備 考
繰越金	904,976	2009年度から繰り入れ
正会員会費	1,750,000	¥7,000 250人
学生会員会費	68,000	¥4,000 17人
団体会員会費	250,000	¥50,000 5団体
購読会員会費	42,000	¥7,000 6団体
過年度正会員会費	609,000	のべ67人
過年度学生会員会費	16,000	¥4,000 のべ4人
過年度団体会員会費	0	¥7,000 0団体
過年度購読会員会費	0	¥7,000 0団体
新入会金	60,000	正会員23名 学生会員7名
助成金	0	
雑収入	87,738	別刷り印刷(80,000円), 雑誌販売(7,738円)
利子	423	通帳開設時(¥10), 銀行利息(263), ゆうちょ利息(150)
ICoME2009開催収入	8,114	新事務局に旧事務局から入金
入金間違金	14,000	NHKから7,000円, 新入会費2,000円, 間違え入金5,000円
計	3,810,251	

(2) 支出の部

費用項目	当初 予算額	支出額	差引 (予算-決算)	適要	備 考
通信運搬	70,000	46,230	23,770	学会誌・別刷・学会通信・理事選挙郵送費	
消耗品	200,000	0	200,000	事務用品費	事務用品を学会経費で購入しなかったため支出されず
設備・什器	50,000	0	50,000	設備・什器費	設備・什器を購入しなかったため支出されず
印刷製本	2,000,000	460,870	1,539,130	学会誌・別刷・学会通信・製本・発送	
会議費	100,000	0	100,000	理事会・編集委員会・事務局会議費	無料会議室を利用したため、支出されず
国際会議開催補助費	100,000	0	100,000	国際会議(ICoME2010)開催補助費	開催時期の関係で、2009年度に支出しているため、2010年度は支出されず
借損料	100,000	0	100,000	定例理事会・編集委員会会議場借料	宿泊施設の提供により支出されず
旅費	100,000	121,940	▲21,940	事務局旅費	
諸謝金	300,000	127,800	172,200	事務補助謝金	
年次大会委託費	400,000	0	400,000		年次大会は開催が11月のため、次年度繰越
研究会委託費	200,000	0	200,000	2010年度研究会委託費	研究会企画委員の予算残をそのまま利用したため支出されず

雑費	10,000	22,000	▲12,000	振込手数料・オンライン口座管理費	
予備費	682,976	0	682,976		
返還金	0	5,000	▲5,000	誤入金返戻金	誤入金の返金のため支出
繰越金	0	3,026,411	▲3,026,411	2011年度会計に繰り越し	
計	4,312,976	3,810,251	502,725		

第2号議案

日本教育メディア学会 平成23年度会計予算(案)

自：平成23年4月1日 ～ 至：平成24年3月31日

(1) 収入の部

費用項目	収入額	備 考
繰越金	3,026,411	2010年度から繰り入れ
正会員会費	1,575,000	¥7,000 225(納入率60%)人
学生会員会費	112,000	¥4,000 28(納入率60%)人
団体会員会費	300,000	¥50,000 6(納入率100%)団体
購読会員会費	42,000	¥7,000 6(納入率80%)人
過年度正会員会費	837,000	のべ46(納入率40%)人
過年度学生会員会費	20,000	¥4,000 5(納入率20%)人
過年度団体会員会費	0	¥7,000 0団体(納入率0%)団体
過年度購読会員会費	21,000	¥7,000 3(納入率37%)人
新入会金	40,000	正会員・学生会員@2,000円×10人
雑収入	300,000	『教育メディア研究』別刷, 開始販売
計	6,273,411	

(2) 支出の部

費用項目	収入額	備 考
通信運搬	250,000	学会誌・別刷・学会通信・理事選挙郵送費
消耗品	50,000	消耗品費
設備・什器	0	
印刷製本	2,200,000	学会誌17(1), 17(2), 18(1), 18(2)・別刷・学会通信・理事選挙印刷・製本・発送
会議費	100,000	選挙管理委員会・理事会・編集委員会・事務局会議費
国際会議開催補助費	350,000	国際会議(ICOME2013)開催補助費(積立)
借損料	50,000	理事会・編集委員会会議場借料
旅費	100,000	選挙管理委員会・理事会・編集委員会・事務局旅費
諸謝金	400,000	英文校閲謝金・事務局補助謝金
年次大会委託費	400,000	年次大会開催委託費
研究会委託費	200,000	研究会委託費 3回分
企画委員会委託費	100,000	企画委員会委託費
雑費	20,000	振込手数料・オンライン口座管理費 1,000円/月
予備費	2,053,411	
繰越金	0	2012年度会計に繰り越し
計	6,273,411	

日本教育メディア学会 第2回研究会のお知らせと発表の募集

研究会テーマ 学習者のメディア利用・情報行動

平成23年度第2回研究会は、長崎大学教育学部にて12月17日（土）の午後、開催されました。大学研究者、小学校、企業等から約20名の参加者がありました。

まず、6件の自由研究の発表がありました。キーワードだけあげると、キャリア教育、批判的思考、コミュニケーション能力など、今日教育現場において重視されているものから、ソフトウェアの開発、映像制作に関する実践、教科書と映像メディアの関係など、これまで本学会でも取り上げてきたテーマについて、新しい視点を加えたような発表があり、大変充実していました。

後半は研究会のテーマにそって、ミニシンポジウムを実施しました。これは本学会では古くから報告されてきた学習者のメディア利用の実態に関する調査を具体的に教育現場にどのように活かしていくかについて議論をするために設定をしました。後藤康志先生（新潟大学）からは、2009年度全国大会シンポジウムでの議論を参考にしながら、テレビと子どもとの関係に始まるメディア利用の研究をレビューし、政策・研究・教育の協同体制を提案されました。続いて、上松恵理子先生（新潟大学）は韓国のデジタル教科書に関する訪問調査など比較的新しいメディア利用を紹介して下さい、その学ぶべき点、中でも学習者データの収集体制についても言及されました。そして、田山淳先生（長崎大学）には、非会員ですが新しい視点を提供していただくために、登壇をお願いしました。スクールカウンセラーの立場から、ケータイ利用と依存症などについてのご研究、そしてそれをどう教育に生かせる可能性があるのかについて話題を提供して頂きました。

ひとりひとりの発表で終わることなく、それぞれに対し、登壇者が質問したり、意見を述べるスタイルで進めました。今後の課題としては研究をするシステムの構築、収集すべきデータの検討、学会内外での研究者の連携や研究費申請等を議論しました。今回のテーマは、多くの会員が関わってきたと思われる研究テーマなので、引き続き本大会の課題研究等で議論できるような体制になることを願っています。

最後になりましたが、ご参加の先生方に御礼申し上げます。



長崎大学教育学部 寺嶋浩介

日本教育メディア学会 研究会の予定

第三回研究会

1. 日 程 2012年2月18日(土)
2. 開催場所 椋山女子大学
3. 担 当 亀井美穂子(椋山女子大学)
4. 開催テーマ デジタル時代の教育における映像の利用

映像は教材として、あるいは分析や制作の対象として授業の中で利活用されるなど、様々なかたちで授業に取り入れられてきました。さらに近年、情報技術の発達により、撮影が身近になり、また映像の共有ツールを活用した実践報告も多く見られるようになってきました。

そこで今回は、授業における映像利活用に関する実践報告をもとに、その効果的な活用、指導法、授業設計について検討します。高等教育の発表を予定していますが、その他の校種、またはテーマ以外の発表もお待ちしております

2012年度第19回日本教育メディア学会年次大会

1. 日 程 2012年8月31日(金)、9月1日(土)
2. 開催場所 東北学院大学(土樋キャンパス)
〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1
3. 担 当 稲垣忠(東北学院大学)

開催についての情報は決定次第、学会 Web サイトにて、お知らせ致します。

日本教育メディア研究への投稿のご案内

教育メディア研究は、日本教育メディア学会が発行している論文集です。論文は随時受け付けております。投稿規程及び原稿執筆を参照のうえ、奮ってご投稿下さい。

(1) 論文投稿の仕方

日本教育メディア学会の論文投稿規程、提出方法については改訂中です。電子メールにより投稿して頂けますので事前に (submit@jaems.jp) までお問い合わせ下さい。

(2) お問い合わせ先

日本教育メディア学会 事務局
〒569-1095 大阪府高槻市霊仙寺町2-1-1
関西大学総合情報学部 メディアミックス研究室
電話・FAX (072) 690-2419 (直通)
E-mail office@jaems.jp
論文投稿お問い合わせ submit@jaems.jp

◆ 学会費納入のお願い ◆

<納入のお願い>

2012年度(2012年4月1日から2013年3月31日)の年会費7,000円(学生会員4,000円 ※博士課程会員の資格変更のお知らせ:博士課程会員は2011年度時点では「正会員」でしたが、「学生会員」に資格変更になりました。ただし、社会人学生はその限りではありません。)が未納の方は、下記口座にお振り込みいただくか、郵便局備え付けの「郵便振替用紙」を用いて、納入いただくようお願い致します。

なお、前年度までの会費が未納の方は、振込者名の後ろに年度を付加してお振り込みいただくか、郵便振替用紙に年度を明記の上、合わせて納入をお願いします。

<送金先>

(1) りそな銀行 店名:千里中央支店 預金種目:普通 口座番号:0124720 口座名:日本教育メディア学会 (ニホキョウイクメディアガクカイ)	(2) ゆうちょ銀行 口座番号:14160-8658501 口座名:日本教育メディア学会 (ニホキョウイクメディアガクカイ) (銀行からの振込の場合) 銀行名:ゆうちょ銀行 店名:四一八店(ヨイチハチン) 店番:418 預金種目:普通 口座番号:0865850
--	---

※他行からゆうちょ銀行への振り込み・・・店番418・口座番号0865850

※現金でゆうちょ口座へ振り込み・・・電信振込み請求書・電信振替請求書をご利用ください。

(手数料525円が別途必要となります)

※郵便貯金口座をお持ちの方は、ATMからの振り込みが可能です(手数料無料)。

その他、ご不明な点がございましたら、本学会のWebページの「入金口座について」をご参照ください
 (<http://jaems.jp/contents/admission/account.htm>).

【入会者・退会者】※敬称略

新入会員(10名)・・・福田晃, 林良祐, 塗谷健司, 森島亜也子, 平川成一, 植田詩織, 山本真由, 竹岡篤永, 亀山俊, 神田真理子

退会者(1名)・・・小林晃子

会員総数 451名・18団体

正会員 398名 学生会員 53名

団体会員 6団体 購読会員 12団体

(平成24年1月10日現在)

日本教育メディア学会 事務局	
〒569-1095 大阪府高槻市霊仙寺町2-1-1 関西大学大学院 メディアミックス研究室内	
電話.FAX 072-690-2419	
学会ホームページ URL	http://jaems.jp/
E-mail	office@jaems.jp

(平成24年1月10日現在)